

- ◆創立 1959 年 11 月 25 日
- ◆スポンサークラブ
土浦ロータリークラブ
- ◆姉妹クラブ
仙台東ロータリークラブ



ロータリーの
マジック 2024-25 年度 RI テーマ

竜ヶ崎ロータリークラブ



一本日のプログラム

前期事業報告 (各委員会総括委員長)

本日のロータリーソング

「それでこそロータリー」

どこであっても やあと言おうよ
見つけた時にや おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

一次週以降のプログラム

12/24→12/21 の家族忘年会への振替の為、休会

12/31 休会 (クラブ定款第 7 条第 1 節(d)において)

1/7 祝事・クラブ協議会④17:30~・夜間例会 (新年会) 18:30~ 於:松泉閣

1/14 休会 (クラブ定款第 7 条第 1 節(d)において)

1/21 招待卓話 (社会福祉法人茨城いのちの電話 活動報告 加藤清乃様・石井信子様)

1/28 職業奉仕委員会による 5 分間卓話③

第 3091 記録 (2024 年 12 月 10 日開催)

| | |
|------------------------|--|
| 点鐘・ソング | 海老原会長・四つのテスト |
| ビジター | 井田充夫様 (つくば学園 RC) |
| 会長報告 海老原会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・本日は上半期を振り返っての総括を卓話でさせていただきます。どうぞよろしくお願ひします。 |
| 幹事報告 杉野(訓) 幹事 | <ul style="list-style-type: none"> ・理事会報告。12/3 の理事会にて下記の議案が承認されました。 ① 1 月のプログラム 1/7 祝事・クラブ協議会④・夜間例会 (新年会) 於:松泉閣 17:30~クラブ協議会・18:30~新年会 1/14 休会 (クラブ定款第 7 条第 1 節(d)において) 1/21 招待卓話 (社会福祉法人茨城いのちの電話 活動報告) 1/28 職業奉仕委員会による 5 分間卓話③ ② 「社会福祉法人 茨城いのちの電話」へ例年同様 5 万円寄付する。 ・本日、例会終了後、臨時理事会を行います。 ・回覧:茨城いのちの電話クリスマス寄付のお願い、新年会出欠表 |
| 委員会報告 出席委員会 中嶋委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・会員数 31 名、出席 25 名 (内 ZOOM 出席 3 名) 出席率 80.65% ・欠席:荒井君、関口君、杉野(美)君、新沼君、伊東君、滝澤君 |

| | |
|---------------------------|---|
| <p>親睦委員会 小島(律)委員長</p> | <p>・家族忘年会 12/21(土) 18:00～ 於：ホテル日航成田 送迎バス：市役所 4:45 出発 新利根 17:00 当日はマジシャンがテーブルマジックを見せて下さいます。プレゼント交換は しません。よろしくお願いします。</p> |
|---------------------------|---|

会員卓話「上半期を終えるに当たって」

竜ヶ崎ロータリークラブ第66代会長 海老原次男



2024-25 年度会長方針と計画

- ①会員増強
- ②例会開催：夜間例会
- ③マイロータリーへの登録
- ④ロータアクト、衛星クラブの基礎

日程

2024 年

- 3/23,24 PELS (日立)
- 6/29 第1回第7分区会長幹事会(取手)
- 9/10 ガバナー訪問
- 10/27 エンドポリオイベント(笠間)
- 11/2 第2回第7分区会長幹事会(取手)
- 11/9,10 地区大会(日立)
- 12/21 クリスマスパーティ(成田日航H)

2025 年

- 1/7 新年会(松泉閣)
- 2/8 Intercity Meeting(アルシェ)
- 4/15 地区大会記念ゴルフ大会
- 5/15 分区ゴルフ大会(取手国際GC)
- 6/21 国際大会(カルガリー)



絶対目標：2820 地区全クラブがロータリ優秀賞を獲得：5年連続を目指して

- ①会員増強：31名から目標34名へ。井田さん、林さん。
- ②クラブ戦略計画(長期計画)：達成
- ③奉仕活動への参加：会員数10名
- ④年次基金への寄付：31×150=4650ドル
- ⑤ポリオプラス基金への寄付：達成 1034>930ドル
- ⑥ベネファクター：達成 1000ドル以上1名
- ⑦親睦のための活動：4回
- ⑧奉仕プロジェクト：10回
- ⑨新会員の推薦：3名
- ⑩インターネット上の存在感：達成 HPで最新のロータリーロゴの使用



- ⑪ウェブサイトとソーシャルメディアの更新：1回
- ⑫リーダーシップ養成への参加：2回
- ⑬クラブ細則の見直しおよび更新の検討：達成
- ⑭地区大会への出席：(達成) 22名
- ⑮RYLA参加者：1名
- ⑯ロータリ作成の公式推進用資料の使用：達成広告や公共奉仕でブランドリソースセンターからの資料を使用
- ⑰クラブのプロジェクトのメディア掲載：2回
- ⑱地区研修への参加：9名



私と龍ヶ崎との関わり

初めて来た：1986年川北先生葬儀

1991年からつくば双愛病院：同じ時期に開業の菊池先生、中村先生。

患者紹介で久野先生、園部先生。龍ヶ崎市に往診。

1998年：訪問診療検討会で龍ヶ崎市牛久市医師会：総合病院誘致の話。秋山先生（大学1年のクラス担任）、渡利先生（医師会学術担当）、池田先生。

大学で10年、双愛で10年。急性期希望

2001年済生会病院開院。医師会入会

内田先生：杉野県薬剤師会副会長

2010年池田先生から県医師会理事に推薦



*****マイロータリーより抜粋*****

ウガンダにあるマケレレ大学にアフリカ初となるロータリー平和センターが設立されました。アフリカの人びとが待ち望んだ平和センターの設立。その実現の裏に、一人の日本人ロータリアンからの支援があったことをご存知でしょうか。

その方の名は、ホシザキ株式会社取締役会長の坂本精志さん。マケレレ大学ロータリー平和センター設立のために25万ドルを寄付し、第2760地区（愛知県）からの寄付25万ドルにこれをマッチングすることによって、日本からの50万ドルの支援を実現させました。

今回は、ロータリー財団やロータリー米山記念奨学会を熱心に支援してきた坂本さんにお話をうかがいました。

「私が寄付する理由」～坂本精志氏（名古屋名東ロータリークラブ会員）

◇恩返しする心を父親から学ぶ

父は旧制中学を卒業しましたが、実家が農家だったので進学できない状況でした。しかし、ある篤志家が現れ、その人の支援で神戸工業高等学校に進むことができました。それが（父が創業した）今のホシザキ株式会社につながっています。

父は社会奉仕に力を入れていました。会社と自分の資産を合わせて、特に地域社会のためにいろいろやっていました。父は公益財団法人ホシザキグリーン財団という環境保全団体を作りましたが、これは

